

Rotary 小樽南ロータリークラブ会報

Club Homepage URL <http://rid2510.org/otarusouth/>

●例会場/ニュー三幸 ●例会日/毎週金曜日12時30分 ●事務局/〒047-0032 小樽市稲穂1-3-6 ☎0134-33-3500

17

2017年12月8日発行
通巻 第2812号

1960年創立
昭和35年2月5日

●本日12月8日金のプログラム

- ◎年次総会
- ◎テーマ：「地域包括ケアシステムについて」
スピーカー：川尻 輝記 様(ケアマネージャー)

●来週12月15日金のプログラム

- ◎18時 点鐘 「年末家族会」
会場：ゴールドストーン (小樽市色内3-3-21 洗澤倉庫)

●再来週12月22日金のプログラム

- ◎休会
「クラブアッセンブリー」 pm12:30～ ニュー三幸 4F

●2017-2018年度 IRテーマ



ロータリー：
変化をもたらす

2017-2018年度会長
イアン H.S. ライズリー

2017-2018 地区目標

- 会員増強の推進
- 情報の共有
- 環境保護の取り組み
- ロータリー財団寄付を、5%増加に向け取り組む

松浦年度信条

- 善 職業奉仕
- 美 四つのテスト
- 快 楽しもう

●第16回例会報告 12月1日金 「小樽 BOTAマスの今夜もWHISKY」 スピーカー：宮田 良 様(bar BOTA)

- 国歌斉唱 「君が代」
- ロータリーソング 「それでこそロータリー」
- ゲスト・ビジターの紹介
宮田 良 様 (bar BOTA)

●会長の時間 松浦会長

●このたび、免許の書換の為 小樽警察署へ行き、70才を超え高齢者講習を受け 左眼の検査をクリアしまして、右眼の検査の時、真っ白でなにも見えませんでしたので、私は機械が壊れてると主張しましたが、後ろの人がちゃんと見えています…次の日 眼科に診察してもらい、右目が「白内障」との診断され 自己嫌悪させられました。これからは歳相応の対応をとらせていただきます。

●幹事報告 石川幹事

●例会終了後、「理事会」を開催いたします。

●誕生祝 12月誕生日を迎える会員

12/7 吉川会員、/10 松浦会員、/15 新倉会員



思い出を大切に

●委員会・同好会報告

◆ロータリー財団委員会 廣部委員長

●国際ロータリー日本事務局より、当クラブに、End Polio Nowの感謝状が届いております。2016～2017年度、前年度ですが、1,500ドル達成の感謝状だそうです。

●出席委員会

◆平成29年12月1日(金)

会員総数 66名 本日の欠席者 16名
東、荒木、桂、斎田、佐藤(公)、佐藤(友)、柴田、芝原、鈴木、田中、地山、西谷、前川、松尾、山村、山谷

◆平成29年11月24日(金)

会員総数	名	出席摘要免除者	名
病欠者数	名	出席計算員数	名
ホーム欠席者数	名	メーキャップ	名
純欠席者数	名		

奉仕活動集会につき 確定出席率 100%
11月平均出席率 97.77%

●メーキャップ受付

◆11月24日(金)分

斎田、芝原、鈴木、田中、西谷、前川、山村、山谷 (奉仕活動集会)

まごころ箱

見延会員 斎田さん 旭日双光章受章 おめでとうございます。

松浦会員 会員誕生祝。

新倉会員 会員誕生祝。

吉川会員 会員誕生祝。

林会員 結婚祝。

鈴木会員 誕生祝。

野村会員 夫人誕生祝。

いつも有難うございます!

まごころ箱
入金集計額
(H28.7.7~12.1)

10月1日分 15,000円

合計 **559,500円**

小樽BOTAマスの今夜もWHISKY

スコッチについて「ここだけは」的、
ポイントをご紹介させていただきます。



スピーカー
宮田 良様 (bar BOTA)

■ウイスキーという言葉の語源

お酒は不老不死の薬であると考え、ラテン語で「アクア ヴェテ aqua vitae=生命の水」に由来します。

この言葉がアイルランド、スコットランドと渡った際に、ゲール語に訳されました。
『ウシュクベーハー』

ゲール語で「生命の水」という意味のウシュクベーハー (Uisge-beatha) が語源と言われています。時代を経るに従い、ウスケボー (Usquebaugh)、Usqua (ウイスカ)、Usky (ウイスキー) と転化し「水」という意味のウシュクが訛ってウイスキーになったといわれています。

■スコッチウイスキーの6大産地

●ハイランド●

スコットランドの北の大部分を占めるハイランドは東のダンディーと西のグリーンockを結ぶ境界線でローランドと分けられます。

口はまばらで、標高の高い場所が多いことが特徴です。

ハイランドを代表するのは、「グレンモーレンジ」。「樽のパイオニア」と言われ、さまざまな樽を熟成に用いて、試験的、実験的にいろいろなタイプのウイスキーを生産しています。

●スペイサイド●

ハイランド地方のひとつで、スペイ川周辺を中心とするスコットランド最大のウイスキー産地です。

ウイスキーづくりに最適の環境がそろっていると考えられ、スコットランドにある約半分の蒸留所が集まっており、「ウイスキーの聖地」としても有名です。

地域に代表されるウイスキーにはこと欠きません。初の政府公認蒸留所となった「ザ・グレンリベット」、「シングルモルトのロールスロイス」と評される「マッカラン」など、地域のみならず、スコッチを代表するウイスキーの蒸留所がスペイサイドに集まっています。

●アイラ●

西岸沖にあるアイラ島です。淡路島ほどの大きさの島で、蒸留所の数は8つと多くはないですが、スコッチを代表するビッグネームにあふれており、「ラフロイグ」、「ボウモア」、「アードベッグ」、「カリラ」、「ラガヴァーリン」など、スコッチにおけるピートの代名詞になりうるウイスキーがつくられています。

●ローランド●

ローランドは、グラスゴーやエジンバラといった大都市があり、比較的大資本の入りやすい地域でした。

そのため、大きな初期投資が必要になるグリーンウイスキー用の連続式蒸留器を積極的に取り入れることができた地域でもあります。

ローランドにはグリーンウイスキーの蒸留所も多いですが、シングルモルトの蒸留所も「オーヘントツシャン」、「グレンキンチー」などがあります。

●キャンベルタウン●

キャンベルタウンはハイランドの最も南、キンタイア半島先端の街です。

竹鶴政孝が研修で訪れるほどのウイスキー生産の中心地でしたが、現在は3箇所の蒸留所しか残っていません。

しかし、近年、再び勢いを取り戻している地域でもあります。

キャンベルタウンを代表する蒸留所は、「スプリングバンク」で、風味の全く異なる3種類のウイスキーを生産していることで知られています。

スコットランドには本当に数多くの蒸留所があり、様々なスコッチが作られています。

今は世界的に『ジャパニーズ・ウイスキー』がブーム？ではありますが、いかがでしょう、スコットランドの6大産地から、お気に入りのスコッチを見つけ出すという楽しい事、してみませんか？

現在の私のお気に入りには『キャンベルタウン』のスプリングバンクなのです。

爽やかな柑橘系の香りと、シロップを思わせるような甘い香り、洋梨に焼林檎とフルーティな甘み、そして若干のビターと酸味がたまりません。こうして『ひとつ』自分のお気に入りのスコッチを見つけるのって、意外なくらい楽しいんですよ。

皆さんもお気に入りの1杯を6大産地から見つけて下さいね。もちろん、日本の代表『ニッカウヰスキー』さんも楽しんで下さい！

12月理事会 議事録

1. 審議事項

1) 例会プログラムについて 以下①～③承認

①第4回奉仕活動集会

日時：1月5日(金)12時30分 会場：三幸

内容：年男卓話

②1月第一例会

日時：1月19日(金)12時30分 会場：三幸

内容：クラブフォーラム

③1月第二例会

日時：1月26日(金)12時30分 会場：オーセントホテル小樽

内容：野村証券予定

2) 例会会場について

4月以降、新三役と三幸で打ち合わせをおこなう

3) 休会 2月16日(金) 承認

クラブ定款第8条 第1節Cにより休会にしたい

3. 協議事項

1) 例会プログラムについて

①2月第一例会

2月2日(金)12時30分

②第5回奉仕活動集会

2月16日(金)12時30分

③2月第三例会

内容：三クラブ合同例会 会場グランドパークホテル

4. 報告事項

1) 11月の例会プログラムの確認

5. その他

1) 次回1月理事会の開催日について (1月12日18時)

2) 地区新人研修について 1月27、28日登別

登録料15,000円 (個人負担5,000円)

3) 酒田RC訪問について

4) 京都RCメーキャップについて

5) グローバル会員について